

## 第2学年 特別活動 学習構想案

日時 令和3年9月27日（月）第3校時

場所 2年3組教室

指導者 教諭 T1増川 美穂、T2藤丸 奈美

### 1 単元構想

単元名	題材「好き嫌いをしない」		
単元の目標	○望ましい食習慣の形成を図ることの大切さを理解し、健康に良い食事のとり方を身につけるようにする。 ○健康に良い食事のとり方について考え、望ましい食習慣を形成するために判断し行動することができるようにする。 ○給食やその他の食事を好き嫌いをせずに食べようとする態度を養う。		
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	① 食べ物にはそれぞれ栄養的な特徴があり、心身の成長や健康を保つためには、バランスよく食べることが必要なことを理解している。	① 給食の食品を体内の働きにより3つのグループに分け、バランスよく食べるとどうなるか考えたり伝えたりしている。	① 食事の取り方に興味を持ち、自分の食べ方を振り返り、これから好き嫌いをなくして食べていこうという思いを持っている。
<b>単元終了時の児童の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）</b>			
いろいろな食べ物を好き嫌いせず食べる大切さを知り、自分に合った食べ方を考え友達と伝え合い、好き嫌いをせずにいろいろなものを食べようという意欲を持つ児童。			
単元を通した学習課題（単元の中心的な学習課題）		本単元で働かせる見方・考え方	
好き嫌いをせずに食べるためにはどうしたらよいか考えよう。		給食の時間を中心としながら、健康に良い食習慣の形成を図るとともに、食事を通して人間関係をよりよくすること。	
<b>指導計画と評価計画（学級活動1時間、給食の時間4日間）</b>			
日時	形態	学習活動（「問い」を設定しても可）	評価の観点等 ★は記録に残す評価の場面で「具体的評価規準」
9月27日	学活	○いろいろな食べ物を食べる大切さを知り、好き嫌いせず食べるにはどうしたらよいか考えよう。 ・好き嫌いの実態を知る。 ・ぱっかりくんの話を聞く。 ・今日の給食の献立を知る。 ・給食の食品を3つのグループに分ける。 ・好きな食べ物、苦手な食べ物のグループを確認し、食べると体がどうなるのか知る。 ・これからの食べ方についてめあてを持つ。	【知①】（観察・学習カード） 【思①】（観察・学習カード） ★【態①】（観察・学習カード） ○自分の食べ方を振り返り、これからの給食の食べ方のめあてを考え、伝えたり書いたりしている。
9月27日～30日	給食	○自分のめあてを意識しながら給食を残さず食べる。（4日間） ・めあてを確認する。 ・自分の食べる量を考え、量の調整をする。 ・3つのグループの食品がバランス良くとれるように自分で決めた量を残さず食べる。 ・頑張りカードに結果を記録し、自分の食べ方を振り返る。	★【態①】（観察・学習カード） ○自分の食べ方のめあてに合うように量を調整し、残さず食べようとしている。

#### 4 本時の学習

##### (1) 目標

○自分の食べ方を振り返り、これからの給食の食べ方のめあてを考え、伝えたり書いたりしている。(主体的に学習に取り組む態度)

##### (2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される児童の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図、内容、方法等)
導入	7分	<p><b>1 課題をつかむ。</b></p> <p>① 好きな食べ物、苦手な食べ物アンケートの結果を知る。 ◇ 野菜が苦手な人が多いな。</p> <p>② ばっかりくんの話を聞く。 ◇ バランスレンジャーは3人なんだ。</p> <p>③ 苦手な物を食べるには、どうすればよいのか問いを持つ。 ◇ 苦手な物を食べる作戦を考えよう。</p>	<p>T1アンケート結果から、野菜が苦手な人が多いことを確認し、好き嫌いの実態を共有する。苦手な物はなぜ苦手なのか出させておく。</p> <p>T1T2偏った食べ方は、健康に良くないことを知り、バランスよく食べるための3つのグループがあることに興味を持たせる。</p> <p>T1 児童の言葉でめあてを立て、課題を共有する。</p>
<p><b>【めあて】にがてなものを食べるさくせんを考えよう。</b></p>			
展開	30分	<p><b>2 課題解決に向けて活動する。</b></p> <p>① 今日の給食の献立を知る。 ◇ サラダは苦手だな。</p> <p>② 給食の食品を3グループに分ける。 ◇ 大豆は赤レンジャーかな。</p> <p>③ 食べ物を食べるとどうなるのか知る。 ◇ 大豆を食べると、体が大きくなるんだ。</p> <p><b>3 給食でがんばること「苦手なものを食べる作戦」を考える。</b></p> <p>① 一人学び ◇ 好きな物と一緒に食べる。</p> <p>② 学び合い ◇ におい→鼻をつまんで食べる。 形→小さくして食べる。</p> <p><b>【期待される学びの姿】</b> 自分の食べ方を振り返り、自分に合った食べ方を考え友達と伝え合いながら、いろいろな食べ物を好き嫌いせずに食べる大切さに気づいている。</p>	<p>T2当日の献立について話し、多種食材が使われていることを提示する。 T2児童に自由に分けさせた後、答え合わせをしながら、3つのグループの食べ物の働きを伝える。</p> <p>T1ホワイトボードに仲間分けができていないか、机間支援をする。 T2 バランスよく食べると、成長や健康の維持増進につながることを説明する。</p> <p>T1 バランスよく食べるために、苦手な物を食べるにはどうすればよいか考えさせる。</p>
<p><b>【まとめ】苦手な物を食べるには、少し食べたり、他の物と一緒に食べたりすると食べられる。</b></p>			
終末	8分	<p><b>4 めあてに対する振り返りとこれからの給食の食べ方のめあてをもつ。</b></p> <p>① 給食頑張りカードに苦手な物を食べる作戦を書く。 ◇ 野菜が苦手なので、これからは、野菜をお肉と一緒に食べたりして残さないようにしたいと思います。</p>	<p>○ 苦手な食べ物でも、食べようという思いが書いている児童を紹介し賞賛する。</p> <p>○ 給食頑張りカードに書いためあてが実践できるように、4日間のチャレンジデーを設定し自己評価していくことで、自分のがんばりが確認できるようにする。</p>